

参考資料

【本社発プレスリリース】

本資料は、ガートナーが発信したプレスリリースを一部編集して、和訳したものです。

本資料の原文を含めガートナーの発信したリリースはすべて以下でご覧いただけます。

<http://www.gartner.com/it/section.jsp>

平成18年12月13日

ガートナー ジャパン株式会社
広報室

ガートナー速報

2006年世界半導体市場の売り上げは11.3%増の2,614億ドル

ガートナー、2006年世界半導体マーケット・シェア (速報値) を発表

米国コネチカット州スタンフォード発 - 2006年12月8日 - ガートナーは本日、2006年の世界半導体市場の売り上げが前年比11.3%増の2,614億ドルになるとの見通しを発表しました (速報値に基づく)。

ガートナーのリサーチ・ディレクター、ジェレミー・ドノバン (Jeremy Donovan) は、「2005年のNANDフラッシュに代わり、2006年に市場を最も牽引したのはDRAMでした。DRAM以外では、通信機器向け半導体が再び活況を取り戻しました」と述べています。

Intelは売り上げを前年比で9.5%落としましたが、15年間連続で1位の座を維持しています。IntelのCPUは、AMD製と比較すると性能や価格面で劣勢となることから、2006年第4四半期までにCPUのシェアを落としました。これまでIntelしか使用していなかったDellが、モバイルPC、デスクトップPCやサーバなどの製品ファミリにAMDベースのプラットフォームを使用するようになり、多くのPCメーカーもAMD製プラットフォームを採用しました。

Samsung Electronics (Samsung) はシェアを伸ばしました。同社はメモリ分野で独占的な地位を築き、DRAM、SRAM、そしてNANDフラッシュで世界1位のシェアを獲得しています。

AMDは、2006年にトップ10入りを果たしました。同社は2006年第4四半期にATIを買収しています。ガートナーの定義により、年の途中で合併、売却を行った場合でも、年間を通してその売り上げを合併先、売却先の企業に計上することになっています。

東芝は2005年の4位から1つ順位を下げ、5位となりました。NANDフラッシュやイメージ・センサなどの売り上げは順調に推移したとガートナーはみています。しかし、円ベースでは前年比約14.9%の伸びがありましたが、2005年と比べて円安に推移したため、ドルベースの成長率は9.9%となります。

ルネサス テクノロジは、マイクロ・コンポーネント製品、SoC製品や自動車機器向け半導体については好調でしたが、メモリ製品ビジネスの縮小、LCDドライバやRF半

導体が低調でした。

また、トップ10には入っていないものの、エルピーダ・メモリがDRAM事業で非常に高い伸びを示しています。「この2年間、エルピーダ・メモリは、自社の生産能力増強や、Powerchip SemiconductorやSMICといったファブリティ・メーカーとのパートナーシップを築き、シェアを伸ばしています。SamsungやHynix SemiconductorなどDRAMの大手ベンダーが、高いビット伸張率のNANDフラッシュにフォーカスしている中で、比較的容易にシェアを伸ばすことができました」とジェレミー・ドノバンは述べています。

表1 世界半導体メーカー ランキング・トップ10 (単位:百万ドル)

2006年 ランク	2005年 ランク	メーカー名	2006年 売上高	2006年 シェア (%)	2005年 売上高	2006 対前年 成長率 (%)
1	1	Intel	31,289	12.0	34,590	-9.5
2	2	Samsung Electronics	20,630	7.9	18,347	12.4
3	3	Texas Instruments	11,884	4.5	10,119	17.4
4	7	Infineon Technologies*	10,585	4.0	8,205	29.0
5	5	STMicroelectronics	9,872	3.8	8,821	11.9
5	4	東芝	9,872	3.8	8,984	9.9
7	6	ルネサス テクノロジ	7,907	3.0	8,291	-4.6
8	9	Hynix Semiconductor	7,710	2.9	5,723	34.7
9	14	AMD	7,494	2.9	3,936	90.4
10	11	Freescall	6,052	2.3	5,599	8.1
		トップ10合計**	123,295	47.2	114,351	7.8
		その他	138,140	52.8	120,454	14.7
		合計	261,435	100.0	234,805	11.3

(為替レート:2005年 1ドル=110.08円、2006年 1ドル=115.15円)

*Infineon Technologiesの数値は、Qimondaを含んだものである。

**2005年のトップ10の合計値には、2006年にAMDに買収されたATIの数値(1,736万ドル)が含まれる。AMDの売上高に2005年のATIの売り上げを合算した場合、AMDの2006年成長率は約32.1%となる。

出典:ガートナー データクエスト (2006年12月、速報値)

その他の情報はガートナー発行のレポート「Market Share: Semiconductor Revenue, Worldwide, 2006 (Preliminary Estimates)」を参照してください。このレポートには、世界トップ25社のランキング速報、および業界の相対的な実績に基づいたトップ25社のランキング速報が記載されています。地域別(南米、北米、欧州・中東・アフリカ、アジア太平洋、日本)のマーケット・シェアも記載されています。このレポートはガートナーのWebサイトからご覧いただけます。

http://www.gartner.com/DisplayDocument?ref=g_search&id=499195&subref=simplesearch

このレポートはガートナーの世界半導体(Semiconductors Worldwide)グループが

作成しています。本グループは、メモリ、マイクロ・コンポーネント、ロジック、ASIC、アナログ、個別機器、RF、光関連の各セグメントを含む業界の全体像を提供し、製品、サプライヤー、新興企業、各種技術、地域別消費動向、アプリケーション、新技術などのすべてを幅広く網羅しています。半導体に関するガートナーのその他のリサーチについては、ガートナーのWebサイトから詳細をご覧ください。

http://www.gartner.com/it/products/research/dataquest_cluster.jsp

本ニュースリリースは、新聞、雑誌、テレビ等マスメディアの方々に向けて提供させて頂いているものです。掲載内容に関しましては、弊社のサービスをご契約頂いているお客様に限りお問い合わせを受け付けております。ご契約を頂いていないお客様のお問い合わせについては、お答えできかねますので予めご了承下さい。なお、弊社サービスにご興味のある方は、弊社営業部 (japan.sales@gartner.com)までご連絡ください。